

新保江溜池 ハザードマップ

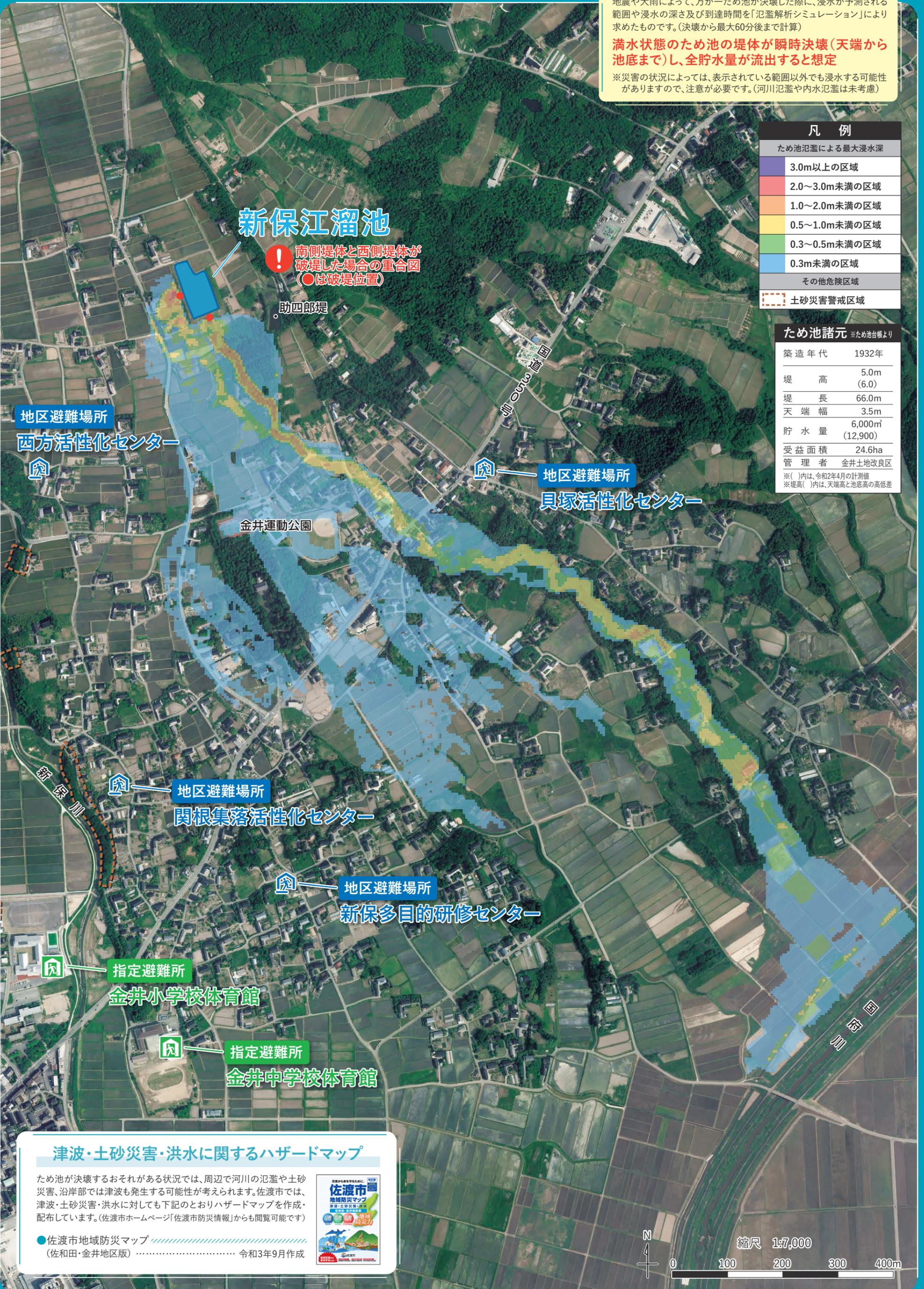
金井地区 金井新保・貝塚・千種

氾濫解析の前提条件

地震や大雨によって、万が一ため池が決壊した際に、浸水が予測される範囲や浸水の深さ及び到達時間を「氾濫解析シミュレーション」により求めたものです。(決壊から最大60分後まで計算)

満水状態のため池の堤体が瞬時決壊(天端から池底まで)し、全貯水量が流出すると想定

※災害の状況によっては、表示されている範囲以外でも浸水する可能性がありますので、注意が必要です。(河川氾濫や内水氾濫は未考慮)



凡 例	
ため池氾濫による最大浸水深	
3.0m以上の区域	(Purple)
2.0~3.0m未満の区域	(Red)
1.0~2.0m未満の区域	(Orange)
0.5~1.0m未満の区域	(Yellow)
0.3~0.5m未満の区域	(Light Green)
0.3m未満の区域	(Blue)
その他危険区域	
土砂災害警戒区域	(Dashed Orange)

ため池諸元 <small>※ため池台帳より</small>	
築造年代	1932年
堤 高	5.0m (6.0)
堤 長	66.0m
天 端 幅	3.5m
貯 水 量	6,000m ³ (12,900)
受益面積	24.6ha
管 理 者	金井土地改良区

※()内は、令和2年4月の計測値
※堤高()内は、天端高と池底高の高低差

津波・土砂災害・洪水に関するハザードマップ

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で河川の氾濫や土砂災害、沿岸部では津波も発生する可能性があります。佐渡市では、津波・土砂災害・洪水に対しても下記のとおりハザードマップを作成・配布しています。(佐渡市ホームページ「佐渡市防災情報」からも閲覧可能です)

- 佐渡市地域防災マップ (佐和田・金井地区版) 令和3年9月作成

